

真砂小学校区コミ協だより

第27号

令和元年8月25日

発行:真砂小学校区コミュニティ協議会

編集:真砂小学校区コミュニティ協議会広報部会

新会長に高田豊氏



会長就任に当たって 高田 豊 (小針台自治会)

今年、会長になりました高田豊です。当会は真砂小学校区の19の自治会と明倫短大など地域の14の団体が参加し、少子高齢化の進む当地域の活性化推進などの諸課題解決に取り組み組織です。地域の課題は一人の力では解決が難しく、その地域に住む人々がお互いに話し合い協力しながら解決を図らなければならない場合が少なくありません。

地域の課題が複雑化・多様化する昨今、自治会等では荷が重過ぎる場合もあります。そこで、当会において8つの部会を中心に今まで以上に広範、多岐にわたる知識や経験を結集させ、地域の課題を解決しようと努力しております。高齡化が西区で一番高い当地域を、安心安全で住みやすい地域にする為に、地域のきずなを大切に、力を合わせていきましょう。一つ一つではありますが、努力をしていきますのでよろしく願います。

「令和元年度定期総会」開催

役員体制と事業計画・予算決まる

令和元年度総会は5月19日(日)に笠原明夢西区長と岡本泰子真砂小学校々長を来賓としてお招きし、堀峰一地域課長、宮川美和子地域課主幹等出席戴き、各自治会長、コミ協構成団体代表、コミ協役員等(委任状を含む出席率96%)が参加され、坂井輪コミュニティセンターで開催されました。

来賓挨拶後、議長には日和ヶ丘自治会長の中橋豊氏が選出され議事に入りました。

平成30年度コミ協業務、事業報告、並びに各部会の事業報告、決算報告、会計監査報告等の議決後、令和元年度事業計画、年度予算の提案三役並びに事務局長、各部会々長、会計監査役が推薦され、夫々議決承認され終了致しました。



総会議場

令和元年度役員

会長	高田 豊(新任) 小針台
副会長	前川 倫子(再任) 晴海ヶ丘
副会長	伊藤 健一(新任) 松海が丘第一
会 計	井 比 進(新任) 真砂一丁目
事務局長	笠原 一信(新任) 真砂三丁目
会計監査	八 子 聡(再任) 晴海ヶ丘
会計監査	三國 義則(新任) 松海が丘第四
福祉部会長	前川 倫子(再任) 晴海ヶ丘
青少年健全育成部会長	原澤 秀明(再任) 真砂一丁目
文化部会長	高田 豊(再任) 小針台
スポーツ部会長	下川 信也(再任) 真砂一丁目
生活環境部会長	根本 修一(再任) 真砂四丁目
交通安全・防犯部会長	白 杵 健一(再任) 西小針三丁目
広報部会長	池田 葵(新任) 晴海ヶ丘
防災部会長	伊藤 健一(新任) 松海が丘第一

平成30年度決算 (単位:円)

収入			
項目	計画	実績	差異
繰越金	367,395	367,395	0
市補助金	2,506,000	2,484,000	-22,000
会費	379,400	379,400	0
その他資金	139,098	167,377	28,279
合計	3,391,893	3,398,172	6,279
支出			
項目	計画	実績	差異
事業支出	1,763,198	1,701,352	-61,846
維持費	516,900	515,716	-1,184
諸経費	270,000	211,935	-58,065
運営費	389,000	350,933	-38,067
予備費	452,795	256,287	-196,508
合計	3,391,893	3,036,223	-355,670

私の役割 副会長 前川 倫子



(晴海ヶ丘自治会)
令和時代の始まりとともに、真砂コミ協も若い力にあふれる役員団が地域の活性化に向けて活動を始めました。

その中であって高齢者であり、女性である私の役割はなんだろうと考えてみました。そして「次の二点に重点をおいて活動をして行こう」という思いに至りました。
一、高齢者が「元気で」「楽しく」「安心して」生活していける地域作りに努めたい。
二、地域で活動しておられる女性の方々がより活動しやすい環境作りと、女性リーダーがもつともっと増えていくことを願って働きたい。

微力ではありますが、みんなが「この町に住んで良かった！」と思えるようなまちづくりのために、若い役員の中で頑張りたいと思います。よろしくお願いたします。

副会長就任挨拶 伊藤 健一



(松浜ヶ丘第一自治会)
この度、真砂小学校区コミュニティ協議会の副会長に選任されました松海が丘第一自治会の伊藤健一と申します。

私は、松海が丘第一自治会長6年間の経験を生かしながら、真砂小学校区の自治会の皆様及び各加盟団体と連携する事により、盛り上がりのあるより良い地域づくりのお手伝いが出来ればと考えております。どうぞ皆様のお力をお貸しして頂きますようお願いいたします。

事務局長の挨拶 笠原 一信 (真砂三丁目自治会)



今年度からコミュニティ協議会事務局を担当する事となりました笠原と申します。老々介護やら、野生の草花を相手に奮闘する毎日に加えてコミ協の事務局と言う大役。分らないことだらけで、至らない面も多々あると思いますが、役員はじめ皆様のご指導を戴きながら職務に取り組む、無事に努めてまいりたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

会計就任の挨拶 井比 達 (真砂二丁目自治会)



定期総会におきまして、会計をお引き受けすることになりました。真砂二丁目自治会の井比です。組織が多様化する中であって、住みよい安全・安心なまちづくりを目指すには各自治会との連携は大変重要と考えております。そのためパイプ役として努めてまいります。よろしくお願いたします。

平成30年度の各部会・コミ協独自事業報告

4/1~3/28	交通安全・防犯部会	青色パトロール 246回/年間	
5月~7月	スポーツ部会	野球総当りリーグ戦	
5/12~2/2	青少年健全育成部会	まさごわくわくスクール	
7	10	コミ協独自事業	イルミネーション点灯
	14	青少年健全育成部会	けん玉大会
	28	交通安全・防犯部会	小針浜防犯パトロール
8	11	交通安全・防犯部会	夕日コンサート防犯パトロール
	20	広報部会	コミ協だより第25号の発行
	23	福祉部会	世代交流の集い
9	2・16	スポーツ部会	日報・信金杯トーナメント
	2	交通安全・防犯部会	坂井輪祭り防犯パトロール
	5	防災部会	各自治会の防災体制の確認
	9	文化部会	写真教室
	15	福祉部会	真砂うきうき元気塾
	23	スポーツ部会	第6回グラウンドゴルフ大会
	28	コミ協独自事業	明倫短大協働「地域の学生パワーの活用」
	30	文化部会	写真教室&撮影会
10	13~14	防災部会	防災に役立つ「キャンプ体験教室」
	20	青少年健全育成部会	プレイゾーン
	20~21	コミ協独自事業	芸術・芸能発表会「第4回真砂文化祭」
	25	スポーツ部会	第5回コミ協ゴルフ大会
	27	交通安全・防犯部会	コミ協地区内公園防犯パトロール
11	10	青少年健全育成部会	スポーツ鬼ごっこ
	2	防災部会	中越、柏崎地区防災・原発施設見学
	2	交通安全・防犯部会	坂井輪中学校安全祈願餅つき大会
2/6・13・27, 3/6	スポーツ部会	スポーツ教室、健康卓球の集い	
3	5	生活環境部会	保安林整備「黒松の植栽」
	15	広報部会	コミ協だより第26号の発行
	23	生活環境部会	飛砂防止「浜ニンニクの植栽」
	27	コミ協独自事業	「明倫短大における地域連携活動」

令和元年度事業計画

◆ コミ協事業

- 真砂文化祭 10月19日・20日
- イルミネーション点灯事業 4月
- 真砂人材センター設立事業

◆ 福祉部会

- 世代交流の集い 8月23日
- 真砂元氣塾 9月14日

◆ 青少年健全育成部会

- まさごわくわくスクール 5月13日
- けん玉大会 7月14日
- 真小文化祭プレイゾーン 10月20日
- スポーツ鬼ごっこ 11月10日

◆ 文化部会

- 第10回写真教室 6月～8月
- パソコン教室 9月・10月
- 第7回文化講演会 11月

◆ スポーツ部会

- 野球リーグトーナメント戦 5月
- 野球日報杯・信金杯 5月・9月
- 第5回町内対抗グラウンドゴルフ大会 9月
- 第4回コミ協会長杯ゴルフ大会 10月
- 第3回スポーツ健康教室 2月・3月

◆ 生活環境部会

- 飛砂対策
- 海岸協力団体活動「海岸清掃」7月
- コミ協区内の環境問題
- 生活環境問題全般についての勉強会
- 保安林整備

◆ 交通安全・防犯部会

- 交通安全対策
- ①下校時の青色安全パトロール
- ②立哨及び集団登校見守り
- 地域犯罪防止活動
- ①小針浜 ②夕日コンサート ③坂井輪祭り

◆ 広報部会

- コミ協だより第27号の発行 9月
- コミ協だより第28号の発行 3月

◆ 防災部会

- 「地域防災対策事業」
- ①地域課題の内容
- 避難者の避難所集中問題対策
- 避難訓練の見直し（避難経路の再点検
- 校区内地域の危険個所の再確認雪害対策の検討
- 防災対策の先進地視察・研究
- ②具体的な課題解決の方法 実地検証・ワークショップ形式検討会、他
- ③事業のスケジュール
- 上期 避難所運営委員会研修
- 下期 真砂小学校連携の炊き出し訓練
- 年間 防災対策先進地域の視察

④コミ協地域内公園⑤コミ協地域内災害危険地域等の防犯パトロール

令和元年度予算 (単位：円)

収入			
項目	予算	前年実績	差異
繰越金	361,949	367,395	-5,446
市補助金	2,656,000	2,484,000	172,000
会費	380,400	379,400	1,000
その他資金	95,688	167,377	-71,689
合計	3,494,037	3,398,172	95,865
支出			
項目	予算	前年実績	差異
事業支出	1,780,688	1,701,352	79,336
維持費	516,000	515,716	284
諸経費	360,000	211,935	148,065
運営費	390,000	350,933	39,067
予備費	447,349	256,287	191,062
合計	3,494,037	3,036,223	457,814

令和元年度事業支出予算内訳 (単位：円)

項目	予算	前年実績	差異
広報部会	170,688	155,349	15,339
青少年健全育成部会	150,000	150,335	-335
スポーツ部会	100,000	102,200	-2,200
文化部会	60,000	30,000	30,000
生活環境部会	200,000	207,550	-7,550
交通安全・防犯部会	220,000	212,521	7,479
福祉部会	200,000	190,429	9,571
防災部会	200,000	199,793	207
コミ協独自事業	480,000	453,175	26,825
合計	1,780,688	1,701,352	79,336

令和元年度区政懇談会

定期総会終了後、同会場で本年度の「区政懇談会」が笠原西区長以下各課からの参加を得て開催されました。事前に提出されていた「意見交換要望事項」について笠原西区長より回答が有りました。

○空き家対策

①国の条例と市独自の条例（H28・6・1施工）で対応している。管理不全な空き家については所有者を確認して注意を喚起している。

②樹木・草等でも同様に対応している。

○海岸エリアの活用について

①夕焼け小針（なぎさのふれあいセンター）では社会実験として5月29日～7月12日まで野菜等の販売をする。

②海岸エリア全体の活用については国・県・市の計画（整備）は完了しているが民間部分は未着手となっている。

○海岸飛砂対策について

①人工砂丘などで一定の成果を得ている。今後はより抜本的、長期的見地で皆様と共に対応して行きたい。

②夕焼け小針から閑屋分水までの海側道路への飛砂堆積については県と協力して対応して行きたい。

○保安林対策について

①真砂三丁四丁目海側については県が中心となって整備を進めている。今後は県と協力して進めて行きたい。

○側溝清掃について

①公道の側溝など交通量が多く危険を伴う場所等は区で実施する。

これらのほかに左記のような意見交換要望が出されましたが、重複や過年度等での回答済みが殆どでしたので提案された自治会に文書で直接回答しています。

- ①二つの小学校校区にまたがっている自治会のコミ協所属について
- ②側溝の蓋揚げ機について
- ③歩道の整備問題について
- ④私道と歩道の除雪について
- ⑤歩行者優先道路について
- ⑥狭隘な都市計画道路対応について等々



笠原西区々長



区政懇談会々場

各部会報告

生活環境部会

真砂小四年の児童と 新潟ライオンズクラブの方々に 保安林に「黒松」を植える

平成31年3月5日(火)午前9時より、真砂三丁目の西(海側)の保安林に黒松を植えました。



小学生と黒松の植栽

真砂三、四丁の住宅地の海側の保安林が荒れたまま放置されていきました。民有地で所有者が多数にわたっているため、県の新潟地域振興局が地権者より保安林整備に同意を得られた処から順次、黒松等の植栽を進めているものです。

5日は真砂小学校四年生全員(50余名)とボランティア参加の新潟ライオンズクラブの方々(10名余)と共に270本の黒松を植栽しました。

植栽前の式辞で真砂コミ協、根本生活環境部会長が、この地の保安林について説明し、植栽終了後には、真砂三丁目自治会長の立石さんが保安林の大切さと植栽の労をねぎらいました。

海岸線(402号) 飛砂対策で「浜ニンニク」植栽

平成31年3月23日(土)午前10時より、飛砂防止の人工丘と海岸線(402号)の間に浜ニンニク3000本を植栽しました。これは、当コミ協として平成22年から

継続的に取り組んでいる飛砂対策の一環で「なぎさの植物そだて隊」のPART9です。

当日は真冬のような寒い日でしたが、各自治会からと関係者等60名が参加。

国交省信濃川下流河川事務所の内藤副所長は「コミ協の皆さんによる海岸線を守るための諸活動」に感謝の挨拶。西区の古俣建設課長は「30年度事業として人工丘30mを造り、間もなく完成する。今後も飛砂対策を強めたい」と挨拶。植栽は10時30分に終了しました。

海岸道路から海辺へ

「人工トンネル」完成

海岸道路(402号)の飛砂対策として、当コミ協としての要望もあり人工砂丘等がつくられました。道路から海辺へ抜ける人工トンネル(ボックスカルバート)が、今年3月15日完成しました。

飛砂防止の人工砂丘は、これまで26年度事業で夕焼け小針側に140m、27年度事業では海辺へ抜ける階段の南側に228mでしたが、30年度事業で松海が丘四丁目の海側は約140mの砂丘を造ることで全体を繋ぎ全長508mとすることに。これに伴い階段を撤去し、人工トンネルを設置し、海

辺に抜ける通路として海浜を楽しむ方々の利便性を確保したものです。



人工丘と海岸線(402号)の間に浜ニンニク3000本を植栽



幅2.5m、高2.5m、長24.0m

青少年健全育成部会 まさこ体験教室「カーリンコンで遊ぼう」

日時 令和元年7月13日(土) 9時30分～11時30分

場所 真砂小学校 体育館
内容 カーリンコンの競技に加えて、いつもの通りのワクワクスクールでの各種遊び
参加人数 未就学児2人、小学生48人、大人20人、合計70人。

小学生内訳 1年生4人、2年生7人、3年生11人、4年生10人、5年生7人、6年生9人

最初に、カーリンコン協会さんから競技説明をしていただいた後、3、6名のチーム分けを行い、対戦相手を変えながら競技を何試合か行いました。

昨年度、真砂小学校PTAでもカーリンコンを用意していたので、競技をしたことのある子もおり、経験のない子もルールが簡単なので、大人も子供も皆さん楽しんでおられました。ゲーム毎に、勝ったチームの方に景品として、「おもしろ消しゴム」をプレゼントしました。

カーリンコンに興味がない児童向けには、いつも通りワクワクスクールで用意しているボール遊びや、図書館開放、地域の部屋での各種ゲーム遊びも用意しました。

初めての企画であった為、どの程度の人数が集まるか不安でしたが、いつも通りワクワクスクールの遊びも行えるようにしたこと、カーリンコンを行わない人たちも含めて普段より多くの方に参加頂けたと思います。

編集後記

大雨が降ったり、急に気温が高くなったり等、体調維持に一苦労といったこの頃です。真砂小学校区コミ協だよりも変革を求める声も上がっており、会員皆様喜んでお読み頂けるような記事の企画を鋭意検討していきたいと思っております。次号から自治会活動等の掲載も計画したいと思っておりますので、自治会長さん各位のご協力をお願いいたします。

